

国交省「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」

応募者：(公社)和歌山県宅地建物取引業協会

事業名：わかやま空き家総合相談webシステムの整備

事業概要：総合相談システムを整備し、相談体制を充実させ情報のワンストップ化を図る

(部門)

人材育成と相談体制の整備部門・ステップアップ支援

(目的)

- 空き家対策情報のワンストップ化
- 空き家相談員と市町村の空き家対策担当者との情報共有と能力向上
- 空き家所有者等の相談意識向上

(内容)

- webシステムの整備により、相談員と行政がWEB上での所有者情報の共有を可能にする
- 空き家の総合相談ホームページを開設し、空き家相談の窓口とするとともに解決策を蓄積し情報提供する
- 空き家対策の意識の浸透を図るため広報活動を行う
- 相談員の育成を図るため研修を実施

◆webシステム整備・運営

〈①システムにて各種相談情報を登録・共有〉

同意の得られた所有者情報

相談情報（位置、土地建物概要、所有者属性、写真、相談対応者など）

解決提案情報（相談プロセス、方針、見積書など）

登録内容の統計化。地域毎の集計データや傾向を分析

データベースの検索機能

相談会等での相談
データを随時蓄積

〈②ホームページにて情報を公開〉

相談内容、提案内容、相談員情報、各種相談先を紹介

相談フォーマットにより相談受付

補助制度、Q&A、空き家関係リンクなど紹介

利活用に係る普及啓発用の情報掲載

先行してHPを作成
11月公開予定
順次ページ改訂

◆広報活動を通じ定期相談会等の相談窓口へ誘導

市長村を協力し、所有者等にDM等を通じて啓発活動を行う

福祉事業所等と協力し空き家所有者への啓発活動を行う

県内各所でのイベントにおいて空き家相談会を設置

市町村の求めに応じて出張空き家相談会を実施

順次広報活動及び
出張空き家相談会を実施

◆相談能力向上

相談実績、所有者情報の外部提供に関するガイドライン等により、相談員、市町村職員に対して研修会を実施

11月以降研修を実施